

YMCA News

11

多文化共生社会の実現に向けて

名古屋YMCA日本語学院 主任教員 **犬飼 英男**

会社を辞めて日本語教師に

私は、もともと日本語教師だったわけではありません。日本語教師という仕事に憧れを持っていたものの、いざ生活ということを考えるとその道は選択できず、大学を卒業して一般企業に就職しました。サラリーマンとして日々を送りつつ、休日に地域の日本語ボランティア団体の活動に参加していました。外国から日本に来ている人たちと話すのは面白く、こちらが学ぶことも多くあり、「いつかこれを仕事にしたい」という気持ちが徐々に高まりました。

入社18年目を迎えたとき、「本当にやりたいことは、先送りしてはいけない」と一大決心をし、会社を辞めました。そして、青年海外協力隊の日本語教師として、インドネシアの大学で2年間、日本語を教えました。帰国後は日本語学校で日本語を教える仕事に就き、現在に至ります。これまで、憧れだけではすまされない挫折と苦労がありました。それでも、学生たちの成長する姿を目にし、感動を共有する日々を振り返ると、「自分の選択は間違っていなかった」と自信を持って言えます。

日本語教師という仕事

「日本語を教える仕事をしています」というと、「じゃあ、英語が上手なんですね」とよく言われます。しかし、日々の授業で日本語教師が英語を使うことはほとんどありません。教室には様々な国から学生が集まっており、英語が通じない学生もいます。教室での共通語は、日本語です。「日本語で日本語を教える」のがこの仕事の難しいところであり、面白いと

ころでもあります。

日本語教師として私が重要だと考えるのは、教える技術以上に「学生のハートに火をつける」ということです。そのためには、自分も燃えていなければならないと思っています。以前、私の授業を見学した人に「なんか松岡修造みたいだった」と言われたことがあります。私自身ほめ言葉だと受け止めています。(真意はわかりませんが。)



日本語学院の目指すもの

日本語学校の役割とは、何でしょうか。学生の日本語力を高めることはもちろんですが、多文化共生という考え方が広まりつつある中、「学生と社会をつなぐ」ということが重要だと考えています。ボランティア・チューター*のみなさまに支えていただいている活動は、その最たるものといえます。他にも学校での活動やゲストを迎えての体験学習など、学生たちが生の日本語にふれる機会を積極的に設けています。そこには、「日本人にも、日本語学校で頑張っている学生たちのことを知ってほしい」という思いがあります。外国の人というついでに「違い」にばかり目が行ってしまいがちですが、会って話すと、同じところもたくさんあることがわかります。

日本語学校での活動を通じ、これからの多文化共生社会の実現に貢献していきたい。その思いを胸に、今後も全力で取り組んでいきたいと思っています。

*ボランティア・チューター＝留学生の話し相手となり、日本語を話す機会を提供するボランティア



日本語学院での授業風景

南山幼稚園 ～らんらんデー(運動会)～



学年毎のらんらんデーも3年目となりました。年長児は、去年の年長児の姿を思い出しながら、憧れていた

競技に一生懸命に取り組んでいました。年中児は、ポンポンをつけて元気いっぱいに踊ったり、かけっこをしました。年少児、満3歳児は、初めての運動会にドキドキ、ワクワクしながら、かわいい姿を見せてくれました。

らんらんデーまでの日々の中で、他学年同士で応援し合い、一緒にやってみることで、刺激を受けたり、やる気もらったりする子どもの姿がありました。当日は大好きな保護者の方々に見守られながら、全力を出し切って、子どもたちひとりひとりが輝ける場となりました。

(教諭 川原 奈々)

報告

各園
だより

YMCAかみさわ保育園 運動会



残暑も厳しかった夏、感染症の広がりや自粛対応などから子どもたちは保育園での集団生活ができない日々もありました。引き続き感

染症と向き合いつつ、先日は、保育園近隣の公園で運動会を行いました。

秋晴れの中、乳児組さんも一緒に運動会。乳児組の行事参加についてはここ数年の課題でしたが、日頃のお散歩場所で、日常の遊びの中から無理なく親子で楽しんでもらうプログラムを考えたり、コロナ禍での対応として2部制にし、保護者に0歳児から5歳児までのそれぞれの成長や、集団の中での子どもたちの育ちあう姿を感じてもらうことができ、ともに喜び合う時間となりました。

(主任 山田 公子)

こひつじ保育室 運動会



コロナ禍の為規模を縮小した運動会でしたが、和やかな雰囲気の中行うことができました。いつもと違う環境で戸惑う姿も見られましたが、伸び伸びと参加する

姿や、成長した姿をみてもらうことができ良かったです。

親子で参加できる触れ合い遊びの時間を設けたことで、親子共に楽しく過ごせたとの感想をいただきました。来年度も、子ども・保護者・保育者が一体となって、楽しい運動会になるよう工夫していきたいと思います。

(保育士 平田 裕理)

かりやYMCA保育園 親子で遊ぼう

かりやYMCA保育園では、10月1日に”親子で遊ぼう”を開催しました。開園してから初めての行事で、どんな取り組みが良いのか不安もありましたが、現在の子



どもたちの発達を踏まえて皆が楽しめる遊びを保育者で話し合い、準備を進めていきました。

当日は子どもも保護者も盛り上がり、各クラスとも楽しい時間を過ごすことができました。後日、保護者の方から沢山の嬉しいお言葉を頂き、子どもたちと共に保育者も良き思い出と達成感を得ることができました。

その後クラスミーティングで今後にむけた改善点も見つけることができたので、次年度に活かしていきたいと思っています。

(保育士 桐原 りずむ)

告知

2022年 世界YMCA / YWCA 合同祈禱週 テーマ「IGNITE(火をつける)」

今年も、名古屋YMCA / YWCA合同祈禱週が行われます。テーマは「IGNITE(火をつける)」です。新型コロナウィルス、紛争、気候変動…世界が深刻な危機に直面している今こそ、希望が人の心に「火をつけて」くれるでしょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

日時：11月19日(土)10:00～11:30

会場：名古屋YWCA(地下鉄栄駅⑤徒歩3分)

内容：第1部 礼拝・分かち合い 「虹が示す希望」

草地 大作 牧師(日本基督教団名古屋中央教会)

第2部 交流会

名古屋YMCA および名古屋YWCAの活動紹介

お申込・お問合せ

南山ファミリーYMCA 担当:清水・遠藤

m-shimizu@nagoyaymca.org TEL: 052-831-6968

◎11月17日(木)までにお申し込み下さい。参加無料

(どなたでもご参加いただけます。オンライン参加も可能です)

告知

名古屋YMCAクリスマスキャロル2022 in セントラルタワーズ

サンタの聖歌隊による名古屋駅タワーズガーデンでのクリスマスキャロルが3年ぶりに復活します!

過去2年間はコロナ禍により、みんなで歌う機会が持てませんでした。でも、今年はサンタの聖歌隊が再び歌います。子どもも大人も歌える曲を、心を込めて歌います。今年の聖歌隊は子どもも参加できますので、ご家族でクリスマスの楽しい思い出を作りませんか。聖歌隊へのお申し込みは下記をご覧ください。聞きに来ていただくのも大歓迎です!

お問い合わせは各YMCAまたはボランティアセンター(052-757-3331)まで。

(担当 坂本 清則)

サンタの衣装を着て、電子オルガンの伴奏でいっしょにクリスマスキャロルを歌いましょう。



日 時: **2022年12月17日(土) 17:00~17:30** 雨天中止

場 所: 名古屋駅 タワーズ・ガーデン

指 揮 者: 山田 正丈 氏(名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業)

伴 奏 者: 電子オルガン奏者 安井 正規 氏

参 加 費: 成人1,500円、高校生以下1,000円、幼児500円

服 装: 当日はサンタクロースの衣装と帽子を着用します(練習は服装自由です)。なお、初めて参加の方には衣装を進呈いたします。



練 習 日: ①12月 6日(火)

②12月13日(火)

少なくともどちらか1回は必ず練習にご参加ください

練習時間: 18:30~19:30

練習場所: 日本基督教団名古屋中央教会(地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車、5番出口すぐ)

総主事コラム

燃える闘魂

2022年10月1日アントニオ猪木さんが天に召されました。大のプロレス好きの私には猪木さんと特別な思い出があります。新日本プロレスの創設者であった猪木さんは紆余曲折あり、1998年に総合格闘技の統一組織U.F.O.(ユニバーサル・ファイティングアーツ・オーガニゼーション)を立ち上げます。10月24日両国国技館で旗揚げ戦「TAKE OFF」が行われ、初代タイガー佐山聡氏、柔道オリンピックメダリスト後の暴走王小川直也氏らが参戦いたしました。その日、私は友人と箱根の温泉を旅していたのですが、偶然にも試合を終えた3人が同じホテルに現れ、食事を終えた私と試合を終えた3人が見事にお風呂で遭遇。先に露天風呂に入っていた私のところに猪木さんが来られ、ご丁寧に「こんばんは」と挨拶をいただき、私も「こんばんは」と返すことが精一杯。旗揚げ戦の重圧を労い、他の客のいない露天風呂での二人の時間?を堪能いたしました。

アントニオ猪木は1972年29歳で新日本プロレスを立ち上げ、1976年33歳で世界ボクシングヘビー級チャンピオン、モハメド・アリとの一戦を行い多額の借金を背負い、1989年46歳でスポーツ平和党から参院選に立候補し当選しました。「若さ」や「年齢」など関係なく、亡くなる10日前まで人に見られたくない衰えた体で表現を続けました。

猪木さんの有名な詩「この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし 踏み出せば その一足が道となり その一足が道となる 迷わずいけよ 行けばわかるさ」は現役引退時のスピーチでしたが、実はその前節で「人は歩みを止めたときに、そして挑戦を諦めたときに、年老いて行くのだと思います。」と語られています。そして最後の一節は「ありがとう」でした。「若さ」や「老い」に関係なく、挑戦を続けることの大切さを改めて考える機会となりました。平安をお祈りします。

(中村 隆)

拠点報告

名古屋YMCA日本語学院

ようこそ、日本語学院へ！

日本語学院では、毎年4月と10月に新入生を迎えます。10月6日の入学式には、21名の学生が参加しました。今後、更に3名の学生が加わる予定で、国籍は中国、台湾、ミャンマー、韓国、フィリピン、インドネシア、ベトナム、ニュージーランド、スリランカの9か国。様々な国から集まった学生たちが、いっしょに日本語を学びます。期待に目を輝かせる彼らの姿を見ると、私たちスタッフもそれにこたえられるよう頑張らなければ、と改めて思います。

10月15日には、庄内緑地公園で新入生歓迎会を開催しました。先輩学生も多数参加し、まずは一人ずつ自己紹介。緊張気味だった新入生たちも徐々に打ち解け、いっしょにゲー

ムをしたり、お菓子を食べながらおしゃべりをして、交流を深めました。

これから同じクラスで、同じ学校で日本語を学ぶ仲間は、きっと一生の宝になります。日本語の力とともに、友情も育んでいってほしいですね。
(主任教員 犬飼 英男)



拠点報告

発達サポートYMCAつるさと

「秋の余暇活動」

2学期も中盤この時期になると、気温が下がり鼻声で会話する子どもたちが見られるようになり、秋の深まりを感じます。



発達サポートYMCAつるさとでは、毎年秋の余暇活動として10月の芋ほり、11月のインターナショナルチャリティーラン

に子どもたちと取り組んでいます。芋ほりでは、南山ワイズ農園のみなさんと交流させていただきながら、自然と触れ合い、のびのびした時間を過ごしています。面白い形や大きさなどを比べる「つるさと芋コンテスト」や芝すべりも楽しみの一つとなりました。また、今年が4回目の参加となるインターナショナルチャリティーランでは、秋の風を感じながら気持ち良さを味わう子、前回のタイムを上回りたいと練習を重ねて挑む子など、それぞれが活動を通して充実した時間を過ごしています。

毎年同じ行事に取り組むことで、前年の様子からの変化や成長を伺えることも職員の喜びです。仲間と楽しみを共有し関係を深めながら心一つにクリスマスを迎える準備をしたいと思います。

(主任 浅野 由梨佳)

維持会員感謝・ご寄付感謝

維持会員(継続) (2022年9月21日～2022年10月20日)

鬼頭 栄子 渡辺 孝 安細 好子 高橋 榮一
吉川 裕子 山岸 節子 三枝 隆 近藤 保彦
川本 清美 田島 祥子 永田 愛弓 川本梨紗子
笠井 康助 木本精之助 山田 英次 鈴木 雅丈

尾関めぐみ

賛助会員(継続)

株式会社マルワ 東海窯業原料株式会社

一般寄付

〈チャリティーゴルフ他〉

塩田 保

〈120周年記念募金〉

大野 勉 渡辺 真悟 堀 里美

早天祈祷会

日時 11月1日(火) 7:45～8:30 会場 名古屋YMCA本館
奨励 シンティリジョイスチャーチ 榊原 康成 牧師

ワイズコーナー 11月例会の予定

名古屋	11月8日(火) 19:00～	卓話 「平和をつなぐ～憲法がアブナイ今だからこそ～」 講師：池住義憲さん	名古屋YMCA
名古屋 東海	11月10日(木) 18:45～	卓話 「学校給食の今昔と衛生管理の課題」 講師：福岡敏勝さん	ラースス ANN
名古屋 南山	11月3日(祝) 10:00～	フェローシップ例会 児童養護施設の児童招待(芋ほりとピザパーティなど)	ワイズ農園
名古屋 グランパス	11月2日(水) 19:00～	卓話 「え？マーガリンって悪者ではないの？」 講師：信田伊知郎さん(メンバー)	YMCA日和田 高原キャン プ場

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと 052-823-2021
かりやYMCA保育園 0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

名古屋YMCA
使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2022年度聖句

「主に望みをおく人は新たな力を得
驚のように翼を張って上る。」
(イザヤ書40章31節)